

プログラミング実習

第1回授業資料

授業ガイダンス

講義担当：清水 哲也(shimizu@info.shonan-it.ac.jp)

授業全体ガイダンス

- 【重要】 本日の出席について
- 授業担当者と授業教室の紹介
- 授業内容の確認
- 【重要】 授業の進め方
- クラス分けアンケートについて
- その他

【重要】本日の出席について

本日の授業の出席は以下の条件を満たすことで出席となります

1. オンデマンド資料の閲覧
2. クラス分けアンケートへ回答

条件1,2の両方を満たすことで出席となります

片方だけでは出席となりませんので注意をしてください

授業担当者と授業教室の紹介

教員	教室	建屋
熊谷先生	H304A教室	本館3階
若田先生	1301教室	1号館3階
マハブービ先生	1404教室	1号館4階
川上先生	H304B教室	本館3階
清水	1302教室	1号館3階

授業内容の確認

授業の目的と進め方（シラバスより抜粋）

プログラミング基礎に引き続いて，C 言語と Java 言語を用いてプログラミングの理解を深めるのが目的である．本授業では，C 言語と Java 言語に共通する基本的な構造と機能について学ぶ．さらに，C 言語では，配列や関数について深く学び，Java 言語では，メソッドの基礎を身につける．また，データの入出力に関するスキルも身につける．

次に，重要かつ基本的なアルゴリズムについても解説する．これにより，標準関数，再帰関数，数学関数のアルゴリズムの理解，及び，プログラムでの使い方を習得する．最終的には，関数などを利用した中規模プログラムの作成を実習として行い，そのスキルを身につける．

授業内容の確認

まとめると

- C 言語と Java 言語に共通する基礎を学びます
- C 言語では，配列や関数をメインで学びます
- Java 言語では，メソッドの基礎をメインで学びます
- それぞれの言語でアルゴリズムを学びます
- 中規模プログラムの開発を実習して行います

【重要】授業の進め方

- 授業担当者5名がそれぞれテーマを持って授業を行います
- 各クラスでは，C言語，Java言語，学習テーマを実施します
- クラスの授業内容は先生によって異なります
- 扱う言語の順番も授業回数も異なります

希望クラスアンケートについて

プログラミング実習のクラス紹介終了後，以下の注意事項を確認の上，受講したいクラスの第1希望～第5希望を記入してください．

<注意事項>

- 定員：各クラス50名～55名
- 定員内の場合，基本的に全員希望のクラスの受講が可能です
- 定員オーバーの場合，担当教員の基準で抽選を実施します
- 選外となった学生は第二希望のクラスで調整を行います
- 以降同じ処理を繰り返します

希望クラスアンケートについて

アンケート URL: <https://forms.gle/xHdCNu3o8QEP6jit5>

アンケート回答期間: 9月19日(金) 9時～9月22日(月) 18時まで

アンケートへの回答が無い学生

- ・ 本人の意思に関係なくクラス分けを行います
- ・ 9月20日(金)の授業は欠席となります

アンケート結果は 9月25日(木) に全体Moodleコースにアップします。
学生は結果をみてクラス毎のMoodleコースに登録をしてください。

その他

再履修学生へ

- 人工知能専攻，情報工学専攻の学生さんは履修可能です
- 情報メディア専攻の2年生の学生さんは一度CCE担当教員と相談の上履修してください

授業担当者によるクラス紹介

1. 熊谷先生（熊谷クラス）
2. 若田先生（若田クラス）
3. マハブービ先生（マハブービクラス）
4. 川上先生（川上クラス）
5. 清水（清水クラス）